

令和4年度予算の概要について

1. 予算規模

令和4年度一般会計当初予算額 (令和3年度一般会計当初予算額)	11,672,000 千円 (10,298,100 千円)	対前年度との比較	1,373,900 千円 (13.3%の増)
------------------------------------	----------------------------------	----------	---------------------------

2. 予算概要

令和4年度予算は、「ストップ人口減少！未来に向けて一飛躍を目指した積極型予算」として編成し、最重要課題である「ストップ人口減少」の実現を主眼に、費用対効果を見極め、真に実効性があると見込まれる取組みに予算を重点的に配分したほか、役場新庁舎の令和6年5月の開庁を目指し、建設工事費などの事業費を計上した。

加えて、2年目となる総合計画に位置付けた事業については、町の将来像「扇状地に夢と笑顔があふれるまち入善～子どもたちの未来のために～」の実現のため、引き続き、ハード事業・ソフト事業ともに積極的な事業展開を図ることとし、新型コロナウイルス感染症への対応はもとより、来るべき未来に向け、「デジタル」「脱炭素」「SDGs」などの時代の要請にも、しっかりと対応できるよう、所要の事業を盛り込んだ。

その結果、予算規模については、令和3年度と比較して13.3%の増、入善町一般会計当初予算としては、過去最大となった。

<主な事業について>

- 役場新庁舎整備推進事業 (1,250,950千円) ※継続費(R4~5) 3,254,400千円
- 子ども子育て応援券支給事業 (7,100千円)
- 病児保育施設整備事業 (37,305千円)
- 保育料軽減事業(給食費無償化を含む) (172,005千円)
- 小中学校体操服購入支援事業 (3,560千円)
- 特別支援「スタディメイト」派遣事業 (10,434千円)
- ICT教育推進事業(学習者用1人1台端末活用を含む) (22,445千円)
- 特産品栽培・新規就農支援事業 (10,525千円)
- 青木地内企業用地造成事業 (124,358千円)
- 安心移住プロジェクト(空き家バンクを含む) (35,770千円)
- 幹線道路改良舗装事業 (71,500千円)
- 踏切改良事業 (24,000千円)
- 幹線道路長寿命化事業 (30,000千円)
- 子宮頸がんワクチン接種事業 (23,922千円)
- 新型コロナウイルスワクチン接種事業 (79,852千円)
- 地下水流量等調査事業 (4,466千円)
- 地域新電力会社への出資事業 (5,000千円)
- 地域ICTプラットフォーム型アプリ導入支援事業 (1,243千円) 等

<切れ目のない予算「13ヵ月予算」の編成>

国の令和3年度補正予算や追加内示等を受け、令和4年度以降に計画していた一部の事業を令和3年度3月補正予算に前倒し計上し、令和4年度予算と一体的な編成を行い、事業の着実な推進と有利な財源の確保に努めた。

◇令和3年度3月補正で計上を予定している主な事業

- 海洋深層水取水施設整備事業 (991,871千円)
- 道路橋梁長寿命化事業 (49,000千円)
- 幹線道路改良舗装事業 (30,000千円)
- 上青小学校外3校ランチルーム空調設備設置事業 (56,117千円) 等

[前倒し分]1,179,549千円+[令和4年度当初予算額]11,672,000千円=12,851,548千円(前年度比+24.8%)

<歳入について>

- ・ 町税では、令和3年度の税収見込みから推計し、新型コロナウイルスの影響等により、業種によっては依然厳しい状況にあるものの、製造業を中心に企業収益が緩やかに回復しつつあると見られていることなどから、個人町民税及び法人町民税などの増収を見込み、町税全体では、対前年度比2.2%増の3,241,250千円とした。
- ・ 町税の次に大きな割合を占める地方交付税と実質交付税である臨時財政対策債を合わせた額は地方財政計画等から、対前年度比7.4%減(△230,000千円)の2,860,000千円を見込んだ。
- ・ 財源不足を補うための財源調整や町債の償還財源とするため、財政調整基金と減債基金からの繰入金については、対前年度比49.6%増(+281,000千円)の848,000千円を計上した。

<経常経費について>

- ・ 一般職の職員給与費については、全会計の職員数を256人(対前年度比+1人)としたことなどから、令和3年度当初予算と比較して0.5%の増(+6,406千円)となった。

《最重要課題「ストップ人口減少」の3つの柱》

3つの柱で「ストップ人口減少」の実現と幸せの実感へ

◆施策の柱Ⅰ「子どもを産み育てやすい環境づくりによる出生数の増」

結婚活動支援、不妊治療費助成、出産・育児わくわく応援事業、子育て世代包括支援センター、子宝支援金、保育料の軽減(第1子4分の1軽減、第2子半額、第3子無償、3歳以上児無償、副食費無償等)、子ども子育て応援券支給、学童保育、幼児・児童・高校生等医療費助成、小中学校入学祝金、小中学校体操服購入支援、学校給食費補助など

◆施策の柱Ⅱ「健康寿命の延伸による人口の自然減の抑制」

減塩いいね!プロジェクト、こころ晴ればれプロジェクト、健康ポイント事業、介護・フレイル・認知症予防事業、介護人材確保事業、保健事業・介護予防一体的事業、特定健診事業、がん検診事業、感染症予防事業 など

◆施策の柱Ⅲ「Iターン・Uターンの促進と地域活性化による転入増、社会増の促進」

安心移住プロジェクト、地域おこし協力隊事業、移住体験住宅運営事業、まちなか新店舗等立地応援事業、町内企業設備投資促進支援事業、サテライトオフィス誘致推進事業、中小企業融資保証料助成 など

3. 特別会計

会計名	R4年度予算案	R3年度予算	比較増減	増減率
国民健康保険	2,368,600	2,426,600	△58,000	△2.4%
簡易水道	49,700	49,700	0	0.0%
育英奨学資金	6,700	6,700	0	0.0%
下水道	1,403,900	1,427,200	△23,300	△1.6%
後期高齢者医療	765,400	737,300	28,100	3.8%
特別会計 合計	4,594,300	4,647,500	△53,200	△1.1%
一般会計を含む合計	16,266,300	14,945,600	1,320,700	8.8%